

I、国内外の動き

★ 消費税10%19年10月

安倍首相は6月1日、第190通常総会の閉会を受けて首相官邸で記者会見し、2017年4月の消費税率10%への引き上げを19年10月まで2年半延期する意向を正式に表明した。

14年衆院選の公約違反であることを認めた上で、参院選で国民の信を問う考えを示した。

与党の獲得議席の勝敗ラインを改選定数（121）の過半数である61議席と位置づけた。参院選と次期衆院選を同じ日に行う「衆参同日選」を見送り、参院選を「6月22日公示ー7月10日投開票」の日程で実施すると発表した。

★ 「1億活躍」閣議決定

政府は2日の閣議で「ニッポン1億総活躍プラン」など四つの計画を決定した。少子化対策や働き方の改革、技術革新の支援で2020年までに名目国内総生産（GDP）600兆円を目指す内容だ。

ただ、安倍首相が来年4月の消費増税を延期する意向を表明したことで、財源をどう確保するかが課題となる。

★ 翁長知事派過半数維持

沖縄県議選（定数48）は5日、投開票された。

米軍普天間飛行場（宜野湾市）の名護市辺野古移設に反対する翁長雄志知事を支える勢力が、過半数の議席を維持した。

翁長氏は県議会での支持基盤を確保したことで、今後も移設阻止に向けて政府との対決姿勢を強めていく構えだ

★ 中国軍艦、領海侵入

中国軍艦1隻が沖縄県の尖閣諸島周辺の接続水域内を航行したことが初確認された（9日）。

中国海軍の情報収集艦1隻が鹿児島県沖の領海内を航行。

中国軍艦による日本の領海侵入が確認されたのは、2004年の原子力潜水艦による領海侵犯事件以来2回目（15日）。

中国海軍の情報収集艦 1 隻が沖縄県の北大東島周辺の接続水域内を航行（16 日）。

★ クリントン氏 vs トランプ氏

—米大統領選構図固まる—

米大統領選の民主党指名候補争いで、ヒラリー・クリントン前国務長官（68）は7日に投開票が行われたニュージャージー州での予備選で勝利を確実にして獲得代議員数が過半数に達し、指名候補が確定した。11月8日に行われる本選で、初の女性大統領を目指し、共和党候補に確定している不動産王ドナルド・トランプ氏（69）と対決する構図が固まった。

★ ペルー大統領選ケイコ氏不信拭えず

5日に行われたペルー大統領選決戦投票は9日、ペドロ・クチンスキー元首相（77）が得票率 0, 24 ポイント差の大接戦の末、フジモリ元大統領の長女で日系 3 世のケイコ・フジモリ氏（41）を破り、初当選を決めた。

★ 米乱射テロ 50 人死亡

—容疑者の男射殺「イスラム国に忠誠」—

米南部フロリダ州オー克蘭ドで 12 日未明（日本時間 12 日午後）、男がナイトクラブで自動小銃を乱射、店内にいた客ら 50 人が死亡し、53 人が負傷した。男は警察特殊部隊に射殺された。

オバマ大統領は同日、ホワイトハウスで国民向けの緊急声明を読み上げ、「テロ行為であり、米国史上最悪の銃撃事件となった」と沈痛な表情で語った。

★ 舛添知事の辞職同意

政治資金の私的流用問題などで批判を受けていた東京都の舛添要一知事（67）は 15 日午前、都議会議長に辞職願を提出し、都議会は午後の本会議で、全会一致で辞職に同意した。

舛添氏は就任から 2 年 4 か月で都庁を去ることになった。

舛添氏は本会議の閉会直前に「都政の停滞を長引かせるのは耐え難く、私が身を引くことが一番だと考えた」と辞職理由を語った。

★ 18 歳選挙権施行

選挙権年齢を「20 歳以上」から「18 歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が施行された。

参政権拡大は普通選挙権が認められた 1945 年以来。18、19 歳の約 240 万人が新たに有権者となった（19 日）。

★ 北ミサイル400^{*}飛行

北朝鮮が中距離弾道ミサイル「ムスダン」とみられるミサイル2発を発射。1発は北東約400^{*}の日本海に落下したと推定される（22日）。

★ 原発「60年運転」容認

運転開始から40年を超えた関西電力高浜原子力発電所1、2号機（福井県高浜町）について、原子力規制委員会は20日、20年間の運転延長を認可した。運転期間を原則40年と定め、例外的に最長20年延長できるとした新制度のもと、延長が認可されたのは初めて。

★ 沖縄戦71年平和の祈り

太平洋戦争末期の沖縄戦の犠牲者を悼む「慰霊の日」の23日、沖縄県糸満市摩文仁の平和祈念公園で、県主催の「沖縄全戦没者追悼式」が開かれた。翁長雄志知事は追悼式の「平和宣言」で、「悲惨な戦争の体験こそが平和を希求する沖縄の心の原点だ」と語った。安倍首相はあいさつで、「沖縄が負った深い傷を思うとき、頭を垂れるほか、なすすべがない」と犠牲者を追悼。その上で「国を挙げて基地負担の軽減にひとつひとつ取り組む」とも述べた。

★ 英「EU離脱」多数

—キャメロン首相辞意—

欧州連合（EU）に残留すべきか離脱すべきかを問う英国民投票の結果は24日確定し、離脱支持が過半数に達した。残留を訴えてきたキャメロン英首相はロンドンでの演説で、10月までに辞任する意向を表明した。新首相がEUとの離脱交渉の開始を判断することになる。英国が脱退すれば、1993年に発足したEUからは初めてとなり、深化を続けてきた統合の歴史は大きな転換点を迎える。

英国、EUともに影響力の低下は必至で、国際情勢、世界経済ともに不安定化する恐れが出ている。

★ トルコ空港テロ36人死亡

—「イスラム国」犯行か—

トルコの最大都市イスタンブールのアタチュルク国際空港で28日午後10時頃（日本時間29日午前4時頃）、大きな爆発が複数回あった。

ユルドゥルム首相は 29 日未明のテレビ演説で「36 人が死亡し、147 人が負傷した」と語ったうえで、現場の状況などからイスラム過激派組織「イスラム国」による犯行との見方を示した。

★ テロ日本人 7 人死亡

バングラデシュの首都ダッカの中心部グルシャン地区で 7 月 1 日午後 9 時半（日本時間 2 日午前 0 時半）頃、武装集団がレストランを襲撃、客らを入質に取って店内に立てこもった。

同国治安部隊が 2 日午前 7 時 40 分（同 10 時 40 分）頃、店内に突入、日本人男性 1 人を含む 13 人が救出されたが、人質 20 人が死亡した。

菅官房長官は 2 日午後 11 時半から記者会見し、男性 5 人と女性 2 人の計 7 人の日本人の死亡が確認されたと発表した。

救出された男性と 7 人はいずれも国際協力機構（JICA）の現地プロジェクトの関係者で、事件発生時、一緒に食事をしていた。

★ 大西さん宇宙へ

—ソユーズ打ち上げ成功—

大西卓哉宇宙飛行士（40）ら日米露の 3 飛行士が乗ったロシアのソユーズ宇宙船が 7 日午前 7 時 36 分（日本時間 7 日午前 10 時 36 分）、中央アジア・カザフスタンのバイコヌール宇宙基地から、ソユーズロケットで打ち上げられた。

宇宙船は同 46 分に高度 200 キロメートルで予定の軌道に入り、打ち上げは成功した。

★ 与党大勝改選過半数

—改憲派 2/3 超す—

第 24 回参院選は 10 日、投開票が行われた。自民、公明両党は選挙区選、比例選とも着実に議席を伸ばし、安部首相が勝敗ラインに掲げた与党で改選定数の過半数（61）を確保し大勝した。

国民の信任を得たことで、デフレ脱却に向け、首相の経済政策「アベノミクス」を一層加速させる政権基盤が整った。

民進党は振るわず、民主党時代の前回 2013 年参院選の獲得議席（17）は上回ったが、改選 45 議席を割り込んだ。

民進、共産など野党 4 党による統一候補の擁立で注目された改選定数 1 の「一人区」（32 選挙区）は自民党が 21 勝 11 敗で勝ち越した。

★ 南シナ海中国主権認めず

—国際法初の判断—

中国の南シナ海における主権の主張は国連海洋法条約に違反するなどとしてフィリピンが提訴した仲裁裁判で、オランダ・ハーグの仲裁裁判所は 12 日、南シナ海をほぼ囲い込む境界線「九段線」は「歴史的な権利を主張する法的根拠はない」などとする判決を示した。

南シナ海を巡る中国の主張に国際法に基づく判断が示されたには初めてで、フィリピンの主張がほぼ認められた。

中国は判決を無視する構えだが、主権を巡る主張の根拠が否定されたことになり、外交的に厳しい立場に立たされるのは必至だ。

★ 英メイ新首相就任へ

欧州連合 (EU) 離脱を決めた英国で、内相のテリーザ・メイ氏 (59) が 13 日、新首相に就任した。

マーガレット・サッチャー元首相以来、26 年ぶり 2 人目の女性首相が誕生した。

メイ氏は、EU からの離脱という歴史的な節目で、英国の未来を大きく左右するかじ取り役を担う。

★ 仏、トラック突入 80 人死亡

—当局、テロで捜査—

フランス南部のリゾート地ニースで 14 日午後 10 時半 (日本時間 15 日午前 5 時半) 頃、花火の見物で遊歩道に集まっていた群衆に高速でトラックが突っ込み、約 2^{キロ}・^{メートル}にわたってジグザグに走りながら人々をはねた。

カズヌーブ仏内相は少なくとも 80 人が死亡したと発表した。

トラックを運転していた男は警察と銃撃戦となり、死亡した。仏捜査当局はテロの可能性があると見て、テロ捜査班を現地に派遣した。

★ トルコクーデター鎮圧

—衝突で 161 人死亡—

トルコで 15 日夜 (日本時間 16 日未明) から 16 日にかけて、軍の一部が首都アンカラなどでクーデターを企て、橋やテレビ局などを占拠して「国の全権を掌握した」と表明した。政府側と反乱勢力との衝突の末、エルドアン大統領は 16 日、「クーデターを鎮圧した」と宣言した。欧州と中東を結ぶ世界の要衝にあるトルコのクーデター未遂は、国際社会に大きな衝撃を与えている。

★ 国立西洋美術館世界遺産

トルコのイスタンブールで開かれていた国連・教育・科学・文化機関 (ユネスコ) の世界遺産委員会は 17 日、国立西洋美術館 (東京都台東区) を含む「ル・コルビュジエの建

築作品」の世界文化遺産への登録を決めた。

東京都内の世界文化遺産は初めて。国内の世界遺産は 20 件となる。

★ 辺野古、国が県提訴（22 日）

—移設工事再開目指す—

★ 独銃乱射 9 人死亡

ドイツ南部ミュンヘンの大型ショッピングセンターで 22 日午後 5 時 50 分（日本時間 23 日午前 0 時 50 分）頃、銃の乱射事件があり、地元警察当局によると 9 人が死亡し、21 人が負傷した。

容疑者は約 1 キロメートルほど離れた場所で死亡しているのが見つかり、自殺とみられている。

★ 小池氏初の女性都知事

—増田・鳥越氏に大差—

東京都知事選が 31 日、投開票され、政党の支援を受けない新人で無所属の小池百合子・元防衛相（64）が、自民、公明、こころの 3 党の推薦を受けた増田寛也・元総務相（64）、民進、共産、社民、生活の野党 4 党の推薦を受けたジャーナリストの鳥越俊太郎氏（76）らを大差で退け、当選を決めた。

女性の都知事は初で、女性の知事は全国で 7 人目。

II、連盟の動き

○ 執行役員会

6 月 1 日（水）

平成 28 年度財務関係事業

賛助会員対策

従来会員の継続対策について

新規会員の獲得について

平成 28 年度定時総会の総括

報告事項(国民運動について、雑誌「郷友」の編集構想、研究所関係、事務局関係、その他)

7 月 6 日（水）

新「役員等名簿」について

財務関係

ブロック担当者会議について

報告事項(雑誌「郷友」の編集構想、研究所関係、事務局関係、その他)

- 6月は関連友好団体（隊友会、父兄会等）の総会に会長及び関係役員が参加した。
- 靖国みたま祭りに参加
7月13日～16日の靖国みたま祭りに会長はじめ多くの会員が参加した。

- 安保フォーラム（6月8日）
演題 「日米開戦決断の真相」
講師 林 千勝氏（近現代史研究者）